



整備が待たれる、「台地泉」



加藤 博徳 議員

待機児童への対応は

待機児童なしの方策に努める

問

待機児童なしへの対応と、なり手が少ない保育士、とくに0歳児保育士の確保と待遇についてどうするのか。

福祉課長

入園できないのは、保育士数が確保できていないことが原因。保育士の待遇を含め、確保にあらゆる方策を検討して、待機児童が少なくなるよう努めていく。

保育士の働き方や待遇の見直しに向けて、近隣市町の動向を勘案しながら検討を進めていくが、臨時保育士の応募がない状態が続いている。

出作地区「台地泉」の周辺整備事業は

現在、交付金の活用で検討している

問

平成25年に、北伊予出作地区にある台地泉周辺整備のため、周辺の土地所有者に寄付をお願いして、完了しているが、その後の整備計画は。

副町長

台地泉は、国近川の源流で、地域住民の憩いの場であり、自然環境を守る必要がある。しかし、町単独で行うには、財政的に厳しいとの判断で、国費を模索していた。台地泉の管理者である愛媛県との河川法の手続も完了した。

今年度の地方創生拠点整備交付金の活用で、整備を検討している。